

令和3年度
教育課程特例校における特別な教育課程
【実施状況報告】

箕面市立第三中学校

1.概要

箕面市では平成27年4月から教育課程特例制度を活用し、箕面市立中学校の全学年において、「英語コミュニケーション科」を設定し、全ての学年で毎日英語に触れる取り組みを行っています。

市内の中学校では、年間140時間（週4時間）の外国語科（英語）に加えて、総合的な学習の時間から年間30時間削減し、「英語コミュニケーション科」の授業時数に充てています。英語コミュニケーション科を週に1時間程度設定することで、毎日英語に触れられる環境作りを行うことができています。特別の教育課程を実施することで、9年間を通して子どもたちが毎日英語に触れられる環境作りを行っています。

2.学校関係者からの意見

- ・英語での発話を恥ずかしがらず、堂々と自然に行っている生徒が多い。
- ・ペアや班で英語を使ってコミュニケーションをとろうとする姿勢がついている。

3.今後に向けて

- ・年間カリキュラムを確認・修正しながら、ICTをうまく利用しつつ英語を通して自己発見につなげていきたい。